

【 日 程 表 】

月日	時 間	テ ー マ	内 容	講 師
3月25日(土)	9:00～ 9:30～		受付 開講式	
	10:00～ 12:00	【講義】 個別支援計画の意義および 計画作成の現状と課題の整理	今、どうして「個別支援計画」なのだろうか。 障害者総合支援法の中での位置付けや意味を確認する。「サービス等利用計画」と「個別支援計画」についての説明。 アセスメントから個別支援計画作成に至るまでの一連のプロセスについて事例を通して学ぶ。	国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 総合相談支援部 部長 小田島 明
	12:00～ 12:50		昼食タイム	
	12:50～ 13:50	【講義】 本人中心の支援とは何か？	本人中心の個別支援の考え方はどのようなものか？ (パーソン・セントラード・プランニング) 利用者と職員の対等な関係とは？	神奈川工科大学創造工学部 教授 小川喜道
	13:50～ 14:10	【演習】 グループ親睦	講義会場から演習会場へ移動して指定されたグループの席につき、自己紹介や名刺交換等をする。	
	14:10～ 14:30	【演習ガイダンス】 計画書等の作成で用いる様式解説 と演習の進め方	タイムスケジュールに従って「演習」の流れ、使用する様式について説明する。また、演習で使用する事例(当日配布、事後回収)について読み合わせを行う。	華頂短期大学 教授 武田康晴
	14:30～ 15:20	【講義】 ニーズのとらえ方と整理のしかた	「対象者が真に求めているもの」という自己実現ニーズの構造と探求のプロセスを学ぶ。	
	15:20～ 15:40	個人での事例の読み込み	個人で事例およびアセスメントシートを読み込む。	神奈川工科大学創造工学部 教授 小川喜道
	15:40～ 16:20	【グループディスカッション①】 本人ニーズ	本人ニーズについてグループで議論し、整理表にまとめる。	
	16:20～ 16:35		休憩	
	16:35～ 17:15	グループ発表①	本人ニーズについて、グループディスカッションの経過も交えて発表し、講師が質問及びコメントを加える。	華頂短期大学 教授 武田康晴
	17:15～ 17:45	【グループディスカッション②】 本人ニーズの再整理と支援の方向性	本人ニーズを再整理する。また、支援の方向性について合わせて議論する。	関西国際大学 准教授 笠原千絵
18:00～ 20:30	ナイトセッション	夕食を取りながら、個別支援計画にまつわる課題などについて講師陣を交えてディスカッションする。		
3月26日(日)	9:00～ 11:30	【グループディスカッション③】 サービス等利用計画の作成	これまでの議論を踏まえ、グループで議論を積み重ねながら、本人ニーズ及び支援の方向性に沿ったサービス等利用計画書を作成する。	全 講 師
	11:30～ 12:20		昼食タイム	
	12:20～ 13:05	グループ発表②	サービス等利用計画書及び計画表について、グループディスカッションの経過も交えて発表し、講師が質問及びコメントを加える。	全 講 師
	13:05～ 13:35	【グループディスカッション④】 サービス等利用計画書の修正	各グループの発表及び講師コメントを踏まえ、グループで作成したサービス等利用計画書に修正を加える。	
	13:35～ 15:05	【グループディスカッション⑤】 個別支援計画の作成	サービス等利用計画書で示した支援内容に基づき、何らかの事業所を想定して個別支援計画を作成する。	
	15:05～ 15:20		休憩	
	15:20～ 15:50	グループ発表③	各グループで作成した、個別支援計画を発表し、講師が質問及びコメントを加える。	
15:50～ 16:00	まとめ(講師総括)	この研修の全体を通して、総括的なまとめをする。		